

# ミレニアム開発目標 ～食糧援助の果たす役割～

これまで40年にわたり、WFP 国連世界食糧計画は、12億人にも上る最も貧しい人々へ食糧援助を行い、人々の生命を救うとともに、救援から開発への架け橋としての役割を果たしてきました。

なぜ、飢餓撲滅が開発の鍵を握るのでしょうか？それは、空腹が開発への道の妨げとなるからです。飢えた人々には、食べ物以外のことを考える余裕がありません。母親が栄養不良にさらされていると、生まれてくる子どももまた栄養不良に脅かされます。そして、飢えた子どもは、たとえ生き長らえ、大人になることができたとしても飢えたままです。そのため、飢餓を撲滅することは、何億人もの人々に、成長と開発のための門戸を開くことにつながるのです。2000年9月に開かれた国連ミレニアムサミットでは、貧困と飢餓の撲滅や病気の蔓延防止、識字率の向上、女性の地位の向上、また女性に対する差別廃絶へ向けて、期限を定めた目標の設定することに、各国の指導者たちが合意しました。この合意目標は、世界的な課題として「**ミレニアム開発目標 (Millennium Development Goals・MDGs)**」と呼ばれています。



SRL©WFP/Parvathy

WFPと食糧援助は、このミレニアム開発目標の実現へ向けた取り組みの中で、重要な役割を担っています。

## MDG1：極度の貧困と飢餓の撲滅

1番目のMDGは、貧困と飢餓の撲滅です。各国は、2015年までに、世界の飢餓人口の割合を、半分にまで減らすことを約束しました。現在の飢餓人口で言うと、これは8億人から4億人に削減することを意味します。

WFPの使命は、食糧援助を通じて飢餓を撲滅することであり、この第1目標について、中心的な役割を担っています。WFPIは、最も貧しい国で、最も貧しい人々とともに活動し、その多くが女性や子どもたちです。WFPの財源の80パーセント以上が、後発開発途上国と低所得国に当てられています。1万人ほどいるWFPスタッフの90パーセントが、飢えに苦しむ人々と密着して活動しています。食糧援助は、自ずと最も貧しい人々を対象にします。食糧援助の最大の利点として、食糧を必要としている人々に食糧が直接支給される点が挙げられます。

## MDG2：普遍的初等教育の達成

2015年までに達成すべき2つ目の目標は、全ての子どもたちが男女の区別なく、初等教育を受けられるようにすることです。子どもたちへの学校給食プログラムは、この目標の達成を推進することになります。WFPIは、発展途上国で学校給食プログラムを実施している最も大きな機関です。現在、1600万人の子どもたちに学校給食を支援し、両親に子供たちを学校に通わせるよう促しています。また、給食で子どもたちの空腹を満たすことにより、子どもたちの授業への集中力を高めることもできます。WFPは、2007年末までに5000万人の子どもたちに学校給食を届けることを目標としています。学校給食プログラムは、大きな成果を出し、学校給食プログラムのおかげで就学率が3倍上がった学校もあります。また、このプログラムによって、退学率も急激に低下しています。



AGO©WFP/Tom Haskell

### MDG3:ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上

WFPは、3番目のMDGである「ジェンダーの平等の推進と女性の地位向上」にも深く関わっています。WFPは、40年以上にわたる活動の中で、子育てや食事などの日常生活で第一の責任を負っている女性が、飢餓に終止符を打つための最も大きな潜在的可能性を有していることに気づきました。WFPは、女性と少女たちに、男性と同等の食糧援助へのアクセスを確保するために努力してきました。例えば、1990年代後半のアフガニスタンのタリバン政権時代には、WFPは、女性が男性と同様に援助の恩恵を受けられないのであれば、食糧援助を一切行わないと政権側と交渉しました。

### MDG4:幼児死亡率の削減

### MDG5:妊産婦の健康の改善

4番目のMDGは、2015年までに子どもの死者数を3分の2削減することです。そして、5番目の目標として、母親の死亡率を75パーセント削減することを挙げています。この2つの目標も、WFPにとって重要です。栄養不良は、世界の子どもの死亡原因の60パーセントを占めています。WHOは、4人に1人の5歳以下の子どもが、年齢にふさわしい体重に達していないと推測しています。このような子どもは、病気に感染しやすく、また免疫力がないために長期的な心身の発達に障害を生じ易くなります。



KEN©WFP/Thierry Geenen

母親を栄養不良から救うことによって、同時に数え切れないほど多くの子どもたちの命も救うことができます。母親に、栄養のあるバランスのとれた食事を供給することによって、標準体重以下で生まれる子どもの出生率を30パーセント以上も削減することができるのです。発展途上国では、妊婦の半分以上が、十分な鉄分を摂取できていません。そのため、毎日300人の妊婦が出産中に死亡しています。世界銀行によれば、健康確保のための最も効果的な方法は、鉄分の強化した食事を取ることであり、これによって予防接種をしのがることができます。WFPは、母親と子どものための治療的及び補完的栄養プログラムを通じて、母親と赤ん坊の栄養確保のために、ビタミンとミネラルが十分に含まれた食糧を提供しています。

### MDG6: HIV/エイズ、マラリア、他の疾病の蔓延防止

食糧援助は、HIV /エイズとの闘いにおいても重要な役割を果たしています。UNAIDSのピーター・ピオット事務局長は、「私は、マラウィにいた時に、HIVに感染した女性たちのグループと出会いました。私は、他のHIV感染者やコミュニティグループの人々と会った時と同様に、彼らにも、今一番必要としているものは何かと尋ねました。彼らの答えは、介護や治療のための薬でもなければ、精神的な傷からの救いでもありませんでした。彼らが一番に望んでいるもの、それは、食べ物でした。」と言います。HIV感染者が、日和見感染症と戦うためには、プロテインやカロリー、ビタミン、ミネラルを十分に含んだバランスのとれた食べ物が欠かせません。きれいな水と十分な栄養も、対レトロウイルス治療の効果を最大限引き出すために重要です。さらに、食糧援助は、エイズで家族を失った寡婦や孤児、高齢者たちにも希望を与えます。食糧援助は、子どもたちが学校に通い、職業訓練を受ける機会を与えることもできます。

WFPは世界最大の人道援助機関であり、世界の飢餓撲滅に取り組む国連機関です。

WFPは毎年平均して80カ国で、5,600万人の子どもの含むおよそ9,000万の人々に食糧を支援しています。

#### 学校給食キャンペーン

1日わずか19セント(およそ20円)でWFPを通じて貧しい国の子どもたちに栄養のある食事を学校で供給する手助けができます。それは明るい未来への贈りもの。